

News Release

2021年12月16日

ローカル 5G 無線局免許の取得について ～準同期実験局（4.8～4.9GHz SA 方式）～

エクシオグループ株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：船橋哲也）は、当社として初めてとなる、ローカル 5G 準同期実験局の免許を取得しました。

本免許は、総務省の「令和 3 年度 課題解決型ローカル 5G 等の実現に向けた開発実証」公募において、技術実証に活用するための基地局設備に使用します。

本実証では準同期局、同期局の 2 局のローカル 5G 基地局を用いて基地局間の干渉影響を検証し、フィールドとしては、北海道常呂郡訓子府町地内と、神奈川県横須賀市光の丘地内の 2 箇所での実施を予定しています。

また、このたびは同公募において次の 10 テーマに対して施工などに関わることが決定し、各テーマの開発実証やユースケースの実現を支援してまいります。

【当社関与の 10 テーマ】

1. 中山間地域での EV ロボット遠隔制御等による果樹栽培支援に向けたローカル 5G の技術的条件及び利活用に関する調査検討
2. フリーストール牛舎での個体管理作業の効率化に向けた実証事業
3. 道路における災害時の被災状況確認の迅速化および平常時の管理・運営の高度化に向けた実証
4. 空港における遠隔監視型自動運転に向けた通信冗長化設計による映像監視技術の実現
5. ローカル 5G と AI 技術を用いた鉄道駅における車両監視の高度化
6. 大都市病院における視覚情報共有・AI 解析等を活用したオペレーション向上による医療提供体制の充実・強化の実現
7. ローカル 5G を活用した高速道路トンネル内メンテナンス作業の効率・安全性向上に関する開発実証
8. 港湾・コンテナターミナル業務の遠隔操作等による業務効率化・生産性向上の実現
9. 中小企業における地域共有型ローカル 5G システムによる AI 異常検知等の実証
10. ローカル 5G を活用した閉域ネットワークによる離島発電所での巡視点検ロボット運用の実現

これから各テーマにおいては、実証コンソーシアム構成員と共に実証実験に取り組み、本実証を通してローカル 5G 技術習得や、免許申請業務の知見を蓄積し、ローカル 5G 領域における新たなビジネスやサービスの創出をめざしてまいります。

【本件に関するお問い合わせ先】

エクシオグループ株式会社 総務部 CSR・広報室
TEL : 03-5778-1075 E-mail : koho@hqs.exeo.co.jp